



うちのイチ押し!

キッズプラザ大阪

2019年度 ミュージアムボランティア



# 「インタープリター」募集



館内の展示物やプログラムを通して子どもたちの遊びや体験をサポートするインタープリター(ボランティア)を募集します。

- 対象 18歳以上で月2回以上活動可能な方。  
全3回の事前研修と1日の体験研修に参加可能な方。  
インタープリターに再度申込される方は、通算登録年数が5年未満の方。

- 募集人数 100名(スタジオ15名、フロア85名)

- 説明会 2019年1/12(土) 18:00～19:00  
(自由参加・要予約)

※その他詳細は、所定の申込用紙またはHP参照

事前研修：[土日コース] 1/20(日)、2/17(日)、3/3(日)  
17:30～20:30  
[平日コース] 1/21(月)、2/18(月)、3/11(月)  
13:30～16:30  
体験研修：1/22(火)～2/5(火)から応募者の都合の良い日に1日(9:15～17:15)

- 活動期間 2019年4/1(月)～2020年3/31(火)
- 活動時間 9:30～17:15
- 申込締切 2019年1/12(土) 必着
- 活動費 交通費を実費支給(1日上限2,000円)・  
昼食費として1日の活動につき1,000円支給  
(事前研修・体験研修時は交通費、昼食費ともに支給なし)



問合せ ☎6311-6603 (キッズプラザ大阪 インタープリター募集係)  
<https://www.kidsplaza.or.jp> 北区扇町2-1-7



## おおさか歴史探訪 130

大阪の史跡や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

### 12月25日は何の日？

クリスマス！ そうですね。でも「蕪村忌」でもあるんですよ。

与謝蕪村は江戸時代の俳人であり、松尾芭蕉、小林一茶と並び称される巨匠です。画家としても池大雅と並ぶ文人画の大家として高い評価を得ています。

享保元(1716)年、摂津の毛馬村(現在の都島区毛馬町)で生まれました。村の有力者の子どもであったといわれていて、幼少時は淀川の堤にのぼって遊んだといいます。

20歳の頃に江戸に出て、夜半亭巴人という俳人の弟子となります。その後、芭蕉が旅をした東北地方をはじめ関東地方をめぐり、また京都の宮津や四国の香川などに赴き、自然美の豊かな土地で画題を求め、俳句づくりに励みました。

蕪村の詠む句は、自然の情景を描いたものが多いのですが、表面的な景色ではなく内面にある精神性や理想像を描いたものであるといわれています。その言葉使いは洗練されていて、近代俳句に大きな影響を与えました。

よく知られた句に、次のようなものがあります。

春の海 終日のたりのたりかな  
菜の花や 月は東に日は西に  
さみだれや 大河を前に家二軒

天明3(1783)年12月25日、京都で亡くなりました。享年68歳でした。

新淀川と大川が分流する毛馬閘門・洗堰の近くの堤防上に、蕪村の句碑と生誕地を示す碑が建てられています。

(大阪市教育委員会 文化財保護課)

